

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引				
社会性に関する方針・考え方	人権	交通安全	ダイバーシティ & インクルージョン	製品安全 および品質	サプライチェーン マネジメント	人財育成	労働慣行	従業員の健康と安全	地域社会への貢献

地域社会への貢献

地域社会への貢献の方針・考え方

日産は、自動車メーカーとして魅力ある製品やサービスを世界中の人々に提供することに加え、その特徴を生かしながらコミュニティの一員として主体的に社会にかかわり貢献することも、企業の重要な使命だと考えます。

企業がさまざまな資源を地域社会に提供し、コミュニティの活性化や課題の解決に積極的に参画することは、企業市民としての責務を果たすだけでなく、企業活動にとっても有益であり、より良い事業環境や持続的に成長する市場を生み出すことにつながります。

日産は、複雑化する社会課題に対応するため、非営利組織 (NGO・NPO) や行政などさまざまなステークホルダーと連携し、相互の強みを生かしながら活動を展開しています。こうした社会貢献活動の方針をグローバルに共有するとともに、国や地域により異なるニーズに対応するため、各国の事業拠点や関連会社による独自の取り組みも行っています。

地域社会への貢献の取り組み

日産は2017年に社会貢献活動の方針を見直し、「環境」「交通安全」「ダイバーシティ(多様性の尊重)」の3分野において重点的に活動を推進していくことを決めました。自動車メーカーとして真摯に取り組むべき「環境」と「交通安全」に加え、企業として重んじる価値観として「ダイバーシティ」を推進することで、「よりクリーンで安全、そしてすべての人に平等な機会が与えられる社会」を目指します。

活動の実施においては、金銭的な支援だけでなく、自動車メーカーとしての知識や専門技術、自社製品、関連施設の活用など、日産が事業を通じて培った資源を十分に生かし、独自性の高い活動を展開します。

活動をより実効性の高いものにするため、日産は、活動分野において高い知見と専門性を持つNGO・NPOとの対話と協働を重視しています。

また、多くの従業員が社会に関心を持ち、活動に自発的に参加できるように、従業員の社会貢献活動をサポートしています。

「よりクリーンで安全、そしてすべての人に平等な機会が与えられる社会」を目指して



目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引				
社会性に関する方針・考え方	人権	交通安全	ダイバーシティ & インクルージョン	製品安全 および品質	サプライチェーン マネジメント	人財育成	労働慣行	従業員の健康と安全	地域社会への貢献

地域社会への貢献のマネジメント

日産の生産拠点はグローバルに拡大し、事業を推進するうえでコミュニティとのさまざまなかわりが生じています。日産では自社の経営資源を提供してこれらのコミュニティの発展に貢献することは、事業環境の向上や市場の成長にもつながると考え、積極的に社会貢献活動を実施しています。活動に当たっては、グローバル方針を決定し、各地域で実行しています。

現在は、2017年に改訂した方針で定めている「環境」「交通安全」「ダイバーシティ」の3つの重点分野を中心に、それぞれの地域のニーズに応じて、多岐にわたる活動を展開しています。

推進体制

グローバル・サステナビリティ・ステアリング・コミッティ*などで議論・決定された日産の社会貢献活動方針はグローバルに共有され、各国・地域の活動もこの方針に沿って実行されます。

* グローバル・サステナビリティ・ステアリング・コミッティについては以下のページにも記載しています
[>>> P019](#)

社会貢献プログラムの活性化に向けた3つの重点分野

重点分野「環境」

日産は、環境理念「人とクルマと自然の共生」を掲げ、環境負荷削減に意欲的に取り組んでいます。社会貢献活動においても「環境」への取り組みが重要であると考え、地球環境問題への理解を深める教育プログラムの実施など脱炭素

社会の実現に向けたさまざまな活動に取り組んでいます。

2017年より、国際的な環境保全団体とのパートナーシップを強化しており、環境保全団体のWWFジャパンが主催する環境啓発キャンペーン「Earth Hour 2022」に協賛し、気候変動分野での教育・啓発活動に取り組んでいます。

重点分野「交通安全」

日産は、自動運転技術の搭載をはじめとするクルマそのものの安全性向上はもちろん、ドライバーや歩行者の安全意識を高める啓発活動や、子どもや高齢者といった社会的弱者を守る取り組みも実施するなど、交通安全の推進に取り組んでいます。

重点分野「ダイバーシティ(多様性の尊重)」

日産は、ダイバーシティを企業の競争力を高める重要な要素と捉え、経営戦略のひとつに位置づけています。社会貢献活動もこの考えに則り、貧困の削減、社会的・経済的に恵まれない人々への支援、自然災害による被災者への緊急支援などを実施しています。また、国際NGOハビタット・フォー・ヒューマニティとの協働で人道支援活動に取り組んでいるほか、2021年も国際NGO ケア・インターナショナル ジャパンとのパートナーシップを継続し、タイで行っている教育プログラムの活動を拡充しました。

ダイバーシティ&インクルージョンに関する詳細はこちらをご覧ください。
[>>> P103](#)

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引				
社会性に関する方針・考え方	人権	交通安全	ダイバーシティ & インクルージョン	製品安全 および品質	サプライチェーン マネジメント	人財育成	労働慣行	従業員の健康と安全	地域社会への貢献

事業を営む地域への貢献

日産は、事業を行う地域の一員として地域社会に積極的にかかわり、地域の方々に、「ここに日産があって良かった」と思われるような良き企業市民でありたいと願っています。地域のイベントに協力するほか、清掃活動など事業所周辺の環境を向上させる活動、自社施設の開放など、さまざまな形で地域貢献活動を行っています。また、従業員もボランティアとして積極的に地域の活動に参加しています。

このような平時における取り組みとともに、世界中で多発する自然災害やパンデミック発生時には、地域社会への支援を行い、社会課題の解決に寄与しています。

地域社会への貢献の実績

2021年度の社会貢献活動の実績

2021年度 グローバル社会貢献支出額：約22.7億円

社会貢献支出には以下の費用を含む

- ・社会貢献活動費は社会貢献活動を実施するために支出した経費(労務費は除く)
- ・寄付は社会貢献を目的とした現金寄付および非営利組織の年会費などの支出
- ・現物寄付は金額に換算
- ・スポンサーシップ その他は社会貢献を目的とした各種イベントなどのスポンサーシップ費

2021年度 グローバル社会貢献支出額(内訳)

	社会貢献活動費	寄付	現物寄付(金額換算値)	スポンサーシップその他	合計
金額(百万円)	739	1,112	230	191	2,272
比率(%)	32.5	49.0	10.1	8.4	100

	災害名	2021年度実績
自然災害被災地に対する主な支援	河南省(特に鄭州市周辺)の洪水被害の救援と復興活動への取り組みに対する緊急支援(中国)	・日産自動車、日産(中国)投資有限公司、東風汽車有限公司より、鄭州市の赤十字社を通じて1,948万人民币元の寄付に加え、救援車両や機材を提供
	「日産リーフ」を活用した超大型台風「ライ」支援(フィリピン)	・「日産リーフ」のV2L(Vehicle to Load)技術とパワームーバーを活用して災害時の非常用電源を提供し、セブ島とタクロバン島の被災地を支援 ・地元の自動車クラブ「Navara Nation(ナバラネイション)」と連携し、フィリピン日産より被災地域に救援物資を配布
	スコータイ、チャイヤブーム、ロップリー地区での洪水被災者支援(タイ)	・メディアや日産のお客さまとともにNissan Care For You Caravan を結成し、スコータイ、チャイヤブーム、ロップリー地区の洪水被災者に対して、9,000本の飲み水と5,000枚のマスク、缶詰の食料やその他の日用品を提供

<その他の緊急人道支援>

ウクライナにおける人道危機についての支援:

赤十字社とNPOジャンププラットフォームに合わせて100万ユーロを寄付

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引				
社会性に関する方針・考え方	人権	交通安全	ダイバーシティ & インクルージョン	製品安全 および品質	サプライチェーン マネジメント	人財育成	労働慣行	従業員の健康と安全	地域社会への貢献

社会貢献活動事例

2021年も新型コロナウイルスの感染拡大など先行きの見えない日々が続く、多くの社会貢献活動が中止や延期を迫られるなど、さまざまな影響を受けました。

日産は、長期化するコロナ禍でも環境問題や社会課題への支援を継続したいという思いから、オンラインなどを活用して、各国で子どもたちを対象にした環境教育やリーダーシップ育成活動などを行いました。

各分野の代表的な活動をご紹介します。

下記のウェブサイトには、以下に紹介する活動の詳細内容に加え、世界各地で実施したその他の社会貢献活動も掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/SOCIAL/CITIZENSHIP/>

分野	活動事例	地域
環境	環境出張授業「日産わくわくエコスクール」	日本、英国、中国
	WWFジャパン(世界自然保護基金ジャパン) 環境啓発キャンペーンへの協賛と各国での活動	日本、中国、南米、カナダ
	ザ・ネイチャー・コンサーヴァンシーの「テネシー森林保全プログラム」への支援	米国
交通安全	交通安全活動「ハローセーフティーキャンペーン」	日本
	ドライビングスクールへの支援	米国
ダイバーシティ(多様性の尊重)	ケア・インターナショナルとの協働による教育プログラム	タイ
	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2021」キャンペーンへの協賛	日本
	ものづくりの魅力を伝える「日産モノづくりキャラバン」「日産デザインわくわくスタジオ」	日本
	子どもたちや若者への教育支援「日産ドリーム・クラスルーム」	中国
	子どもたちに教育機会を提供「日産スキルズ・ファンデーション」	英国
	次代を担う子どもたちへの支援「日産 童話と絵本のグランプリ」	日本
ハビタット・フォー・ヒューマニティとのパートナーシップ	北米	
事業を営む地域への貢献	日産財団による支援	米国、オーストラリア、ブラジル、カナダ
	公益財団法人日産財団による教育支援	日本



「交通安全未来創造ラボ」で開発した有効視野計測システム



STEM教育を生かしてスマートファーミングを学ぶタイの生徒たち